

※無断転載はお断りいたします。

『寝たきりヒーロー』

作 あねとあなた

ぼくの名はひろし。あだ名はヒーロー。ぼくは重い病気で寝たきりだ。

なのにヒーローはおかしい？

そんな事ないんだよ。

ぶっとい注射を武器に体の中の悪いやつと毎日生まれたその日から闘っているんだぞ。

どうだ。

ヒーローだから仲間ももちろんいる。

同室のみんな、おっとぼくは入院しているんだけどみんなも闘っているヒーローだ。今日は本当は悲しい。友達のヤスが負けた。ヤスの分まで戦うぜ！

おっと食事の時間だ。病気という名の敵といつでも戦うぜ。戦い続けるヒーローだ。

そんなぼくの生活を教えるぜ！

朝7時にナースがぼくのベッドへ来る。朝の身支度が大変なんだ。

その1 歯磨き ヒーローは歯が命！

なんでかって？

歯は健康のかなめってやつで大事だからだ。

① ナースに体を横にしてもらう。

ぼくは話はできるけど首から下が動かないから横になってするんだ。横になるのは間違っ
って汚れを飲み込まないように。

- ② 口の中をガーゼや柄付きスポンジでとってもらおう。
- ③ 歯をブラッシング。でも歯磨き粉は使わない。うがい出来ないから。
- ④ 装置でつばや残りの汚れを吸引する。
- ⑤ 舌ごけを糸でとる。

な？ みんなとはちょっと違うヒーローの日常だ。

ヒーローの日常は続く。

その2 食事

朝8時朝食の時間。ギャッジベッドをナースに80度に起こしてもらおう。

ギャッジベッドは背中部分やひざをあげてくれるベッドのことだ。

なぜ寝たまま食べないのかって？

いきなり口に入れられるとむせるからだよ。それと背筋を伸ばした方が舌がよく動くんだぞ。

最後のポイント。意外とみんなは知らないと思うぜ。

それは・・・“あごを引く”

あごが出ているとこれが気管？とか言うのに入って痛いんだ。

あとは楽しい気分で食べる。これはみんなと一緒に。

朝8時半 勉強だ。

えっ？ ヒーローなのに勉強とかって思う？

ぼくはヒーローは頭が良くなきゃって思う。だから、ギャッジベッドを起こして勉強。

実はぼく、寝たきりだけど指が少し動くんだ。

だから、パソコンを使って国語の漢字を覚えたり、数学のルートを解いたりするんだ。

勉強してもっともっと強いヒーローになるんだ。

今日は美術をした。

人差し指でマウスを動かして花の絵を描いた。院内学級の先生にもほめられた。

いつもだったら嬉しい。 けど、今日は違う。

“ヤス”

昨日は泣いちゃったぜ、ヒーローなのに。

そうそうまた、ヒーローの生活を教えるぜ。

ヒーローはせいけつ感も大事。

でもぼくは寝たきりだからケア出来ない。介護士さんに洗ってもらうんだ。

介護士さんはすばやく服を脱がせてくれる。

「今日は暑いわね、ヒーロー」って介護士さんに言われながら体をゴシゴシされる。

フロは週3回だ。本当は毎日入りたい。それに・・・

えっと、介護士のお姉さんに洗われるのちょっと恥ずかしい。

ヒーローやヒロインの中には自分で体を洗える子もいてくやしい。

でも、ぼくはヒーロー。ぐちなんて言わないぜ。

ふー。今日は恥と戦った。

今日も天気が良い。暑いけどな。

ヒーローは世の中のことを知らなきゃいけない。

だから週に一度病院を出て探索する。

ぼくはベッドごとナースに押ししてもらおう。

病院の外・・・

うまく言えないけど空気が病院と違う。高い建物のビルがいっぱいだ。

商店街を回る。服屋さんに八百屋さんに魚屋さん。僕の苦手な化粧品屋さんもある。

美容室を通り過ぎたらそこをぬけて

公園だ！

ガタガタ古い道路はがたつく。

だけど、平気。ぼくはヒーロー恐くない。

公園に到着。お茶を飲ませてもらう。

今日は暑くてふらふらだ。今日は暑さと戦った。今日の街並み異常なし。

今日は病院の夏祭り。

ぼく達はその祭りでレモネードを売っているんだ。

病院の夏祭りにきてくれた人にレモネードを買ってもらって、その売り上げを病院の研究費に使ってもらう。

ぼくは先月、チラシのデザインをして今他のヒーローやヒロインが配っている。

今日はぼくはあまり活躍できそうにない。他のヒーローやヒロインはキラキラしている。

やっぱりぼくもキラキラしたい。

ボランティアさんに頼んで移動してもらおう。

「このレモネードのレモンは小豆島産で美味しいよ」

みんなでわいわい声を出す。

本当にみんな友達になってキラキラしていきたい。

ぼくは大きな声を出した。

「みんな、来年は仲間になってー」

ふー、疲れた。

レモネードは甘くてひんやりしていた。

もしかしたら君はぼくのことを“ヒーロー”と思わないかもしれない。

でもぼくは思うんだ。みんな大切なひとりだって。

だから、寝たきりでもぼくはヒーローだし君もヒーロー。女の子ならヒロインだよ。

いつかぼくは元気になって外を駆け回りたい。